

## 平成17年度入学試験問題

# 数 学

数学Ⅰ, 数学A  
数学Ⅱ, 数学B  
数学Ⅲ, 数学C

### (注 意 事 項)

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答紙の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は、12 ページあります。  
また、中にはさみ込まれている解答紙は、5 枚( 12 から 16 まで)です。
3. 「始め」の合図があったら問題冊子のページ数と解答紙の番号を確認し、問題冊子のページの落丁・乱丁や解答紙の不足等に気づいた場合は、手をあげて監督者に知らせなさい。
4. 解答を始める前に各「解答紙」の2箇所受験番号を記入しなさい。
5. 解答はすべて「解答紙」のおもてに記入しなさい。
6. 経済学部経済工学科の配点は、表示されているものの  $\frac{6}{5}$  です。
7. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。

数

学

数学 I, 数学 A  
数学 II, 数学 B  
数学 III, 数学 C

[ 1 ] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙 **12** の定められた場所に記入しなさい。

[ 問題 ]

直線  $l: y = x + a$  が曲線  $C: y = 2 \sin x$  ( $-\pi \leq x \leq \pi$ ) に接しているとき、次の問いに答えよ。ただし、 $a \geq 0$  とする。

(1)  $a$  の値を求めよ。

(2) 曲線  $C$  と直線  $l$  で囲まれた図形の  $y \geq 0$  の範囲にある部分を、 $x$  軸のまわりに回転する。この回転体の体積を求めよ。

[2] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙 **13** の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

行列  $A$  と列ベクトル  $\vec{a}$ ,  $\vec{b}$  を

$$A = \frac{1}{2} \begin{pmatrix} 1 & 1 \\ 0 & 1 \end{pmatrix}, \quad \vec{a} = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \end{pmatrix}, \quad \vec{b} = \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \end{pmatrix}$$

とし、列ベクトル  $\vec{p}_n$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) を

$$\vec{p}_1 = \vec{a}, \quad \vec{p}_{n+1} = A\vec{p}_n + \vec{b} \quad (n = 1, 2, \dots)$$

で定める。このとき次の問いに答えよ。

- (1)  $\vec{p} = A\vec{p} + \vec{b}$  を満たす列ベクトル  $\vec{p}$  を求めよ。
- (2)  $\vec{q}_n = \vec{p}_n - \vec{p}$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) とおく。 $\vec{q}_{n+1}$  と  $\vec{q}_n$  の間に成り立つ関係式を求めよ。
- (3)  $n = 1, 2, \dots$  に対して  $A^n$  を求めよ。
- (4)  $\vec{p}_n$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) を求めよ。

[3] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙 **14** の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

$t$  を実数とするとき、2 次方程式

$$z^2 + tz + t = 0$$

について、次の問いに答えよ。

- (1) この 2 次方程式が異なる 2 つの虚数解をもつような  $t$  の範囲と、そのときの虚数解をすべて求めよ。
- (2) (1) の虚数解のうち、その虚部が正のものを  $z(t)$  で表す。 $t$  が (1) で求めた範囲を動くとき、複素数平面上で点  $z(t)$  が描く図形  $C$  を求め、図示せよ。
- (3) 複素数平面上で、点  $z$  が (2) の図形  $C$  上を動くとき、

$$w = \frac{iz}{z+1}$$

で表される点  $w$  が描く図形を求め、図示せよ。

[4] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙 **15** の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

実数  $x$  に対して、 $[x]$  は  $x$  を超えない最大の整数を表す。例えば、 $\left[\frac{3}{2}\right] = 1$ ,  $[2] = 2$  である。このとき、 $0 < \theta < \pi$  として次の問いに答えよ。ただし、必要なら  $\sin \alpha = \frac{1}{2\sqrt{2}}$  となる角  $\alpha$  ( $0 < \alpha < \frac{\pi}{2}$ ) を用いてよい。

(1) 不等式  $\log_2 \left[ \frac{5}{2} + \cos \theta \right] \leq 1$  を満たす  $\theta$  の範囲を求めよ。

(2) 不等式  $\left[ \frac{3}{2} + \log_2 \sin \theta \right] \geq 1$  を満たす  $\theta$  の範囲を求めよ。

(3) 不等式  $\log_2 \left[ \frac{5}{2} + \cos \theta \right] \leq \left[ \frac{3}{2} + \log_2 \sin \theta \right]$  を満たす  $\theta$  の範囲を求めよ。

[5] (配点 50 点)

この問題の解答は、解答紙 **16** の定められた場所に記入しなさい。

[問題]

実数  $t$  が  $t \geq 0$  の範囲を動くとき、 $xy$  平面上で点  $P(t^2, e^{-t})$  が描く曲線を  $C$  とする。 $a$  を正の実数とし、曲線  $C$  と  $x$  軸、 $y$  軸、および直線  $x = a^2$  で囲まれる部分の面積を  $S(a)$  とする。このとき次の問いに答えよ。

- (1) 面積  $S(a)$  を求めよ。
- (2)  $a > 0$  の範囲で関数  $S(a)$  の増減、凹凸を調べ、そのグラフの概形を描け。  
ただし、 $\lim_{a \rightarrow \infty} ae^{-a} = 0$  であることを用いてよい。
- (3)  $S(a) = 1.35$  となる  $a$  が  $2 < a < 3$  の範囲に存在することを示せ。ただし、必要なら  $2.5 < e < 3$  であることを用いてよい。